



## 『私とスポーツ・スポーツ協会に望むもの』

福山平成大学  
学長 富士 彰夫

子どものころから体を動かすことが好きで、いつも地元のガキ大将仲間とチャンバラ、メンコ、木登り、水雷艦長、とすり傷だらけで駆け回っていました。入学した小学校は体育が盛んで、運動会のほかにも相撲大会、縄跳び大会、ソフトボール大会、キックボール大会…、年中クラス対抗戦で競い合っており、毎日校庭で練習していたような気がします。こうしたことから中学から大学まで陸上部、テニス部、野球部、剣道部と多くの運動部に所属して部活を楽しみました。当然スポーツ観戦も大好きになりましたが、特に相撲は家庭環境もあって幼いころから身近な存在で、蔵前国技館(当時は蔵前にあったのです)には入りびたりでした。記憶に残る多くの取り組みの中でも、砂かぶりで見近に見た、全勝のまま破竹の勢いで勝ち進む新入幕の大鵬の前に、若手ホープの小結柏戸が先輩力士の意地を漲らせた鬼の形相で立ちはだかり、大鵬を土俵に這わせた一番は今思い出しても鳥肌が立ちます。

通算7年ほど生活したアメリカでも野球、バスケットボール、アメリカンフットボール等のスポーツ観戦を楽しみました。1986年のMLBワールドシリーズではニューヨーク・メッツが文字通りミラクルの連続で優勝を決め、その瞬間に夜のウォールストリート界隈で車のクラクションが鳴り響き、ブロードウエーの優勝パレードでは紙吹雪がビルというビルから舞い散った光景も忘れられません。

振り返れば、健康維持、充実した瞬間、仲間の広がり、とスポーツが私の人生を豊かにしてくれたことは間違いありません。

我が国では平均寿命が伸び続け、現在は人生100年時代とも言われています。この長い人生を充実させるためにスポーツが果たす役割は小さくありません。スポーツの習慣は健康寿命を伸ばし、スポーツに親しむことは生活に喜びをもたらし、人間の環を広げることにつながるでしょう。地域のスポーツ振興において福山市スポーツ協会が果たす役割は多岐にわたると思いますが、少子高齢化が進む現代にあってとりわけスポーツ協会に期待されるのは、青少年のスポーツ体験を促進し、地域住民の日常的なスポーツ習慣を支援し、生涯学習を推進することのように思われます。

福山平成大学は昨年福山市スポーツ協会と連携協定を締結させて頂きました。「調和的な全人格陶冶を目指す全人教育を建学の精神に掲げている本学は、スポーツや学外活動を重視しており、以前より福山市スポーツ協会とは健康スポーツ科学科を中心に様々な活動で一緒させて頂いております。協定締結を機に、より多くの活動で地域のスポーツ・健康促進のための連携活動を進めさせて頂きたいと考えております。

『第42回ふくやまマラソン』(3月17日<sup>⑩</sup>)について

2024年(令和6年)1月14日で申し込みを締め切りました。最終参加者数は以下のとおりです。

ハーフ	ウォーキング	10km	3km	2.5km	合計
1,252人	329人	1,078人	609人	975人	4,243人

ゲストランナー: JFEスチール競走部(3名) / 銀河学院高等学校女子陸上競技部(6名)

# ふくやまジュニアアスリートアカデミー ～将来オリンピックを夢見る子どもたち～

毎週土曜日にエフピコアリーナふくやまをメイン会場として、市内各所より約30名のアカデミー生が集い、徳島大学名誉教授の荒木秀夫先生によるコーディネーションプログラムを中心に活動しています。

プログラムは子ども達の潜在的な能力を引き出す内容で、体を動かすスキルだけではなく、思考も刺激する内容となっており、時にはスポーツ競技体験で武道や球技、また、陸上ではオリンピックの坂本直子さんにもご指導いただいたり、アカデミー生は日々、自分の可能性を信じ、取り組んでいます。そんな子ども達の成長を楽しみに、今後もサポートを続けていきます。



## 「夢を語れ」スポーツ体験イベント

2023年(令和5年)12月26日(火)エフピコアリーナふくやまメインアリーナにおいて小学4年から6年までの約100名の子ども達に参加いただき、野球・バレーボール・陸上の各種目のアスリートから直接指導を受けながら体験を行いました。

野球は、元プロ野球選手の戸田隆矢さん、江草仁貴さん、森山一人さん、バレーボールは、地元JFEスチールバレーボール部の現役選手、陸上は、アテネオリンピック女子マラソン日本代表(7位入賞)の坂本直子さんからそれぞれ指導を受け、2時間程の時間でしたが、子ども達は元気いっぱい各スポーツの魅力を経験し、大いに楽しんでいました。

今回、参加いただいた子ども達は元より福山市の子ども達が生涯、スポーツを通じて心豊かに成長し、様々な場で活躍できるよう、これからも応援し続けたいと思っています。



# 2024 ふくやまユニバーサルスポーツフェスティバル



2024  
ふくやまユニバーサル  
FUKUYAMA UNIVERSAL SPORTS FESTIVAL  
スポーツフェスティバル

スポーツの力ですべての人に笑顔を ~ユニバーサルな世界観を創りあげる~

2024年(令和6年)  
3月24日(日)  
March 24 (Sun)  
エフピコアリーナふくやま  
E-pico Arena FUKUYAMA

参加費無料(※要申込)  
チャレンジ  
パラスポーツ  
12:20~13:00  
(メインアリーナほか)  
見学自由

参加費無料(※要申込)  
第2回  
ふくやま  
未来の運動会  
10:30~15:15  
(メインアリーナ)  
見学自由  
みんなのたかみち

参加費あり  
フライングフットボールを  
(ロサンゼルス2028)  
オリンピックの新種目  
体験しよう!  
10:00~11:30  
(サブアリーナ)

参加費無料(当日自由観覧)  
パラリンピアン  
トークショー  
13:30~14:30  
(サブアリーナ)  
観覧自由  
初瀬 真輔 三宅 亮己

参加費500円  
武道体験会  
剣道 9:45~10:45(剣道場)  
柔道 11:00~12:00(柔道場)  
空手道 13:00~14:00(剣道場)  
合気道 14:15~15:15(柔道場)

参加費無料(※要申込)  
キッチンカーの  
出店  
11:00~15:00(予定)  
(総合体育館公園)  
出店予定  
ザ・ベロリネスチキンMove  
koi cafe, 立樹, F free style  
THANK'S SANDWICH39

大型遊具も  
あるよ!

主催 公益財団法人福山市スポーツ協会  
協賛 福山平成大学・福山市立大学・福山大学(経済学部経済学科中村彰博ゼミ)  
協力 福山市スポーツ推進委員協議会  
後援 福山市・福山市教育委員会・ふくやま国際交流協会

お問い合わせ先  
公益財団法人福山市スポーツ協会  
〒720-0823 広島県福山市千代田前一丁目1番2号  
Tel:084-961-3050 Fax:084-961-3052  
email: ssp@city.fukuyama.lg.jp / info@city.fukuyama.lg.jp

スポンサー  
エフピコアリーナふくやま  
084-961-3050  
084-961-3052

2024年(令和6年)3月24日(日)、エフピコアリーナふくやまにおいて、2024ふくやまユニバーサルスポーツフェスティバルが開催されます。

エフピコアリーナふくやまの開館4周年を記念したイベントです。

当日はユニバーサルな世界観をめざし、パラスポーツなどを実際に体験したり、誰でも参加できる新しいカタチの運動会や、武道体験、パラリンピアンによるトークショーなどを開催いたします。



[昨年、第1回目のユニバーサルスポーツフェスティバル開催風景]

## 学区体育会活動報告

### 箕島学区体育会

2023年度のメインとなる体育会行事は、5月21日(日)に箕島学区大運動会を開催いたしました。

当学区の運動会は、小学校の全校生徒ならび教職員の方々と地域住民が一堂に会してさまざまな競技が行われ、楽しく体を動かす町内一大イベントです。

とはいえ、コロナウイルス感染対策に留意すべく競技種目に工夫を凝らし、また8時30分～12時30分という時間短縮で開催しました。子どもたちは徒競走や団体競技、表現運動など様々な種目で練習の成果を存分に発揮しましたが、特に注目なのは全校生徒による6チームリレー。1年生から6年生までバトンをつなぎ協力してゴールを目指す姿は観客席から大きな声援が沸き起こりました。また、地域住民が参加する種目は、綱引き、クリーン継走、そして地域対抗リレーの3種目に絞り、子どもたちと協力し合う姿は地域の結びつきを感じさせ、地域全体が一つのチームとなって力を合わせて競技に挑む様子は感動的です。箕島学区大運動会は子どもたちだけでなく、地域全体が一体となって楽しむイベントです。参加者一人ひとりが力を合わせ、競技を通じて絆を深めることができるこのイベントは、地域社会にとっても大変重要な行事の一つであり、学区の皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。



また、その他の体育会行事として、9月に学区民参加のボーリング大会を開催。11月にはJFE東部地区親善ソフトボール大会や福山市秋季女性バレーボール大会ならび六学区親善フットベースホール大会などさまざまな行事に参加しています。

### 高島学区体育会

新型コロナウイルス感染症の流行以来高島学区においても活動を自粛していましたが、2022年度ごろから開催条件(屋外・参加人数)を考慮しながら徐々に活動を再開してきました。今回は共催を含め13の行事を予定し全ての行事を開催できる予定(2024年2月時点)です。高島学区体育会では、会長を始め主要役員が交代した期となりました。これに伴い若いメンバーも数名加わってもらえました。ベテランメンバーから運営ノウハウをしっかりと引き継ぎ、今後もスポーツを通じて地域活性に貢献していこうと意気込んでいます。

今回はソフトボール、卓球、グラウンドゴルフといったお馴染みの種目に加え、ペタンクやクップといったニュースポーツの大会も行いました。誰もが参加し易い行事を行うことで、多くの方に会場に来てもらい、これを機に新たな交流が生まれれば良いとの思いで、活動を推進していきます。



[ペタンク大会 9月24日]



[駅の浦駅伝大会(準備の様子) 11月19日]



[あるけあるけ大会(初日の出) 2024年元旦]



## 学区体育会活動報告

### 鞆体育会

コロナ禍を経て昨年度後半から徐々に活動を復活させながら、今年度は予定していた行事をすべて行うことができました。2023年6月25日(日)ソフトバレーボール大会、10月1日(日)グランドゴルフ大会、10月15日(日)鞆町民運動会、11月19日(日)鞆の浦駅伝大会(鞆・高島・水呑学区)、2024年2月23日(祝)硬式卓球大会。これもひとえに町民の方々をはじめ、ご理解・ご協力いただいた皆様のおかげであると感謝いたしております。



### 学区体育会(体育協会)ブロック別意見交換会を開催しました

2024年(令和6年)2月1日から13日にかけて6ブロック(6回)に分けてトータル74学区の体育会(体育協会)で中心的な立場の皆様にお集りをいただき、意見交換会を開催しました。

開催日	エリア	参加学区	
2/1 (木)	東部	6	野々浜・蔵王・引野・手城・日吉台・大津野
2/2 (金)	中央	17	西・樹徳・西深津・桜丘・川口東・久松台・旭・深津・多治米・川口・新涯・光・霞・南・曙・春日・大谷台
2/5 (月)	西部	14	津之郷・赤坂・瀬戸・本郷・神村・藤江・柳津・東村・金江・松永・泉・今津・山手・長浜
2/7 (水)	南部	13	箕島・田島東部・熊野・水呑・鞆・千年・山南・明王台・高島・つねいし・坪生・幕山・旭丘
2/9 (金)	北部	11	有磨・服部・駅家東・駅家・新市・網引・常金丸・戸手・駅家西・宜山・伊勢丘
2/13 (火)	北東部	13	御野・中条・道上・御幸・神辺・千田・山野・湯田・竹尋・加茂・福相・緑丘・能登原

2023年(令和5年)5月8日より新型コロナウイルス感染症が感染法上「5類」に移行され、行動規制等が解除され、ほとんどの行事を行うことが出来た一方で参加者が以前と比べて減少したとの報告を多くいただきました。そんな中でも「何とか活動を復活させ地域住民の皆さんに喜んでほしい」との思いで試行錯誤をされている事などもお伺いでき、活発な意見交換会がなされました。

ご出席いただきました体育会(体育協会)役員の皆様、誠にありがとうございました。引き続き、地域の皆様が元気で活力ある地域づくりが出来るよう、公益財団法人福山市スポーツ協会としましても支援をしていきますので、ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。





# 「ふくやまスポーツアカデミー2023」 が開催されました



公益財団法人福山市スポーツ協会は、「スポーツで福山を元気に！（スポーツを通じた未来輝くふくやま）」の実現をめざし、全ての市民や福山を訪れる人々がスポーツと学び、文化、芸術、語らい、ビジネスなど多種多様な活動を通して交流し、活気あふれ、いつまでも輝き続けることのできるまちづくりに向けて、「産官学と市民」が協働できるプラットフォーム「ふくやまスポーツフォーラム」の設置をめざしています。

ふくやまスポーツアカデミーは、福山市においてスポーツを普及・発展させるための人材を発掘・育成し、このプラットフォームへの参加を促進するとともに、ふくやまスポーツフォーラムの学びの場として開催しています。

今回のスポーツアカデミーは「スポーツ×教育×地方創生」をテーマとし、福山におけるジュニア世代のスポーツ環境や、部活動の地域移行、不登校児の増加など子どもの育成の現状や課題を抽出し、より具体的な成果を求め社会全体で子どもたちの健全な発育・発達を安心して育む環境を整える社会システムの構築について議論を深めてまいりました。

2023年（令和5年）11月から2024年（令和6年）3月まで全7回開催してまいりました。1回から6回までは、教育・食育などの子どもたちに関係する6名の講師をお招きし、講義をいただいたのち、グループワークを実施してまいりました。最終回では、これまでの講義やグループワークを踏まえ「ジュニア世代の居場所やスポーツ活動などを社会全体で支えていくためには」の施策発表に向けて、参加者が意欲的に議論を交わしていました。

これからも、本協会では、「スポーツで福山を元気に！」をテーマに参加者を増やししながら、取り組みを推進してまいります。

これまで、福山にお越しくださった講師の方々は、次のとおりです。

**第1回** 中澤 篤史 氏 早稲田大学スポーツ科学学術院教授

講義：学校部活動の現在と未来

グループワーク：福山市における学校部活動の現状把握と未来予想図

**第2回** 山口 泰雄 氏 公益財団法人笹川スポーツ財団上席特別研究員 神戸大学名誉教授

講義：国における子どものスポーツの実態と今後の展望

グループワーク：福山市におけるジュニア世代のスポーツ活動の現状とこれから必要な施策について

**第3回** 原田 直信 氏 株式会社つなぐ代表取締役

講義：私が宮城県女川町で起業したワケ

グループワーク：過疎地域におけるジュニア世代のスポーツ活動を  
継続・発展させるためには

**第4回** 柴田 麗 氏 株式会社スポーツバックス

講義：成長期に必要な食事～身体パフォーマンスを引き出す食事とは～

グループワーク：成長期の健康な心と体を育む事を目的とした食育の事業を考える

**第5回** 中島 武 氏 社団法人教育ジャパン3776地域コンソーシアム代表理事

講義：新しい時代の教育を考えるVol.1

～地域特例校（種子島宇宙学校）の創設～

グループワーク：子どもたちの想像力を引き出すための教育環境とは

**第6回** 荒木 秀夫 氏 徳島大学名誉教授

講義：新しい時代の教育・スポーツを考えるVol.2

～生きる力・感じる力・考える力を育むプログラム～

グループワーク：子どもたちの能力を引き出す指導法を活用した育成プログラムとは



[第1回]



[第2回]



[第3回]



[第4回]



[第5回]



[第6回]

# ふくやまスポーツフェスティバル

## ～福山通運ローズアリーナほか12会場で盛大に開催～

2023年(令和5年)10月9日(月・祝), 公益財団法人福山市スポーツ協会では, 市内の公共施設で「ふくやまスポーツフェスティバル」を開きました。主会場の福山通運ローズアリーナで27種目のスポーツを, その他の12会場では12種目, 計39種の多彩なスポーツや運動に親しみ, 楽しい一日を過ごしました。

スポーツの楽しさ, 体を動かす気持ちよさを体感できたのではないのでしょうか。スポーツで心と体を育てましょう。



[ジャグリング]



[チアリーディング]

### <公共施設12会場>

- 竹ヶ端運動公園(3会場)
- エフピコアリーナーふくやま
- 芦田川かわまち広場
- 松永健康スポーツセンター
- 松永交流館
- 福山市グラウンド・ゴルフ場
- ふくやまふれ愛ランド
- 新市スポーツセンター
- 障害者体育センター
- 沼隈体育館

沢山のスポーツを一度に体験(福山通運ローズアリーナ)

- 体験/フェンシング・アイスホッケー・アーチェリー・剣道・ソフトテニス・ミニテニス・グラウンド・ゴルフ・弓道・合気道・ラジオ体操・スナッグゴルフ・卓球・けん玉
- エキシビション/チアリーディング・フェンシング・空手道・剣道・卓球・けん玉・ジャグリング
- 体力測定/握力・上体おこし・長座体前屈・反復横跳び・立ち幅跳び・急歩



[バスケットボール3×3]



[ダンスパフォーマンスコンテスト]

# 2023年(令和5年) 特別国民体育大会・特別全国障害者スポーツ大会 第78回国民スポーツ大会出場者

## 特別国民体育大会

2023年(令和5年)9月16日～9月24日・10月7日～10月17日 鹿児島県

- 水泳(飛込)／監督:内藤直樹 選手:吉澤有馬・森淵茉莉愛・和田宏太・渡辺桃加
- 水泳(競泳)／選手:西田拓郎 ○ローイング／選手:福原萌意
- 陸上競技／選手:江原美月優・森安桃風・綾目ひなの・竹堂ゆうみ
- サッカー／選手:雪島颯太・石原航太・勇次大希・渡邊楓太・吉田真心 ○テニス／監督:武田守弘
- バスケットボール／選手:川崎菜々・楨田優月 ○セーリング／選手:濱田華帆
- ウエイトリフティング／監督:松井雅和 選手:重政紘洋・羽田真人・中山大一・行里新太郎・内田晴斗
- ソフトテニス／選手:西永りな ○卓球／選手:中村 廉
- フェンシング／監督兼選手:西尾亮介 選手:堀本達郎 ○柔道／選手:宮本 侑
- ソフトボール／監督:日野隼一 選手:木戸蓮織 ○スポーツクライミング／監督:延近昌彦 選手:延近陸空斗
- 空手道／選手:今田遥大 ○ボウリング／選手:石本美来・門田裕美・渡邊 葵



## 特別全国障害者スポーツ大会

2023年(令和5年)10月28日～10月30日 鹿児島県

- 役員(陸上競技):清水 攻 ■役員(アーチェリー):信岡秀典 ■役員(ソフトボール):天根成治
- ソフトボール／選手:大竹龍輝・原田幸希・坂本浩一・赤木 滯
- 陸上競技／選手:平川美穂 ○卓球／選手:本村聖一
- フライングディスク／選手:高垣貞夫



## 第78回国民スポーツ大会 冬季大会

2024年(令和6年)1月27日～2月3日 北海道 2月21日～2月24日 山形県

- アイスホッケー／選手:山本晴留
- スキー(ジャイアントスラローム)／選手:前本悠仁・前本彩友



壮行式(福山市役所1F) 2023年(令和5年)10月

## 編集後記



福山市は市民の生活を豊かにするために、①生涯スポーツの推進、②スポーツによる地域活性化、③競技スポーツの強化、④スポーツ施設の整備を進めています。3月末には、「スポーツの力ですべての人に笑顔を～ユニバーサルな世界観を創りあげる～」をテーマに、誰でも参加しやすく楽しめる新しいカタチの運動会「ふくやまユニバーサル スポーツフェスティバル」を開催します。家族や友人、職場や地域のみんなと楽しくスポーツをして豊かな生活を送りたい。

企画広報委員：藤田 豊

■広報誌／スポ協ふくやまVol.36 2024年(令和6年)3月1日発行

■発行／公益財団法人福山市スポーツ協会 〒720-0804 福山市緑町2番2号 福山通運ローズアリーナ内  
TEL(084)927-9910 FAX(084)927-9913  
email: rosearena@city.fukuyama.hiroshima.jp



※紙面の写真は関係者の了解を得て掲載しています。